

粘土に色々な物の形をうつして素敵な飾りをつくりましょう。

のばしてぺったんをつくらう

作品づくりのオススメポイント

- でこぼした物を紙粘土に押し付けて形を写し取りましょう。
- 形を写したい物を用意して形の面白さが味わえます。
- 完成した作品はリボンを結んで壁にかけて飾ったり、首からかけて楽しめます。

用意するもの



●のばしてぺったん

- 粘土板
- 水彩絵の具
- キャップなど形を写す物



1 紙粘土を丸めて伸ばし、平にします。

POINT 残った紙粘土は乾燥しないようポリ袋に入れておきます。



2 好きな形にヘラで切ります。

POINT 切り取った粘土も丸めて、飾りに使しましょう。



3 色々な物を押し付けて模様を写します。

POINT キャップや木の枝、ネジやハサミなど色々な物の模様を写してみましょう。



4 クリップをリボンを通して、粘土にさします。

POINT クリップは少し開いて差し込むと抜けにくくなります。



5 紙粘土が乾燥したら絵の具で色を塗り仕上げます。

POINT 仕上げにニスを塗るとツヤが出て絵の具がはがれず作品が長持ちします。

▼壁に飾る



▼首からさげる



リボンの仕上げ方

壁に飾る



●リボンのはしを結びます。

首からさげる



●ホットキスでリボンをとめます。

●上からセロハンテープを貼ります。

※ホットキスどめする事により、強い力が加わると外れるようになります。